



2024 年 12 月 13 日

各位

会社名 株式会社 デイトナ  
代表者 代表取締役社長 織田 哲司  
(証券コード 7228 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役経営企画室長 杉村 靖彦  
(TEL 0538-84-2200)

### 当社取締役会の実効性評価結果の概要に関するお知らせ

当社は、取締役会の実効性を高め持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目的として、2024 年度における取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 実効性評価の方法

対象者	取締役（社外含む）、監査役（社外含む） 計 11 名
実施時期	2024 年 10 月中旬から 11 月中旬
実施方法	対象者へのアンケート配布と集計
回答方法	4 段階評価（一部 3 段階）
評価項目	(1) 取締役会の構成 (2) 取締役会の運営 (3) 取締役会の議題 (4) 取締役会を支える体制

#### 2. 評価結果

アンケート結果の定量的な分析および自由記入欄に記載された全ての意見をもとに評価した結果、2024 年度の実効性評価の結果、取締役会の構成、運営、議題及び支援体制に関して指摘すべき重大な問題はなく、その実効性は概ね確保できていることが確認できました。

また、2022 年度以降、3 回に渡る評価のスコアは毎年上昇しており、取締役会の実効性向上に向けた改善が進んでいるものと判断しております。

なお、今回のアンケートにおいて新たに抽出された重要な課題は無かったものの、取締役会の一層の充実を図るための意見や会社発展を鑑みた建設的な提案があったことから、当該意見等を要約し、以下のとおり報告いたします。

(1) 取締役会の構成

- ・取締役・監査役の人数は妥当であるが、今後の海外事業展開を踏まえ、アジアや欧米に精通した外国人取締役の登用に関する意見
- ・女性役員の登用に関連する制度改正のもと、女性役員の登用に関する意見

(2) 取締役会の運営

- ・資料の事前配布、審議時間の制限排除、自由に発言できる雰囲気など、運営については改善が進み、問題がないことを確認
- ・取締役会の審議事項が多岐に渡るため、下位組織体への一部権限移譲に関する提案

(3) 取締役会の議題

- ・取締役会の議題については、規程に準拠した報告事項や決議事項が上程されており、運用上の問題はないことを確認
- ・会社の成長戦略やグループ戦略等を議論する機会のさらなる充実に関する意見
- ・海外展開におけるリスク管理の重要性が高まっており、管理・監督機能の強化策について議論・審議する必要がある旨の意見
- ・後継者育成計画の定期報告に関する意見

(4) 取締役会を支える体制

- ・支援体制は十分確保されていることを確認

3. 今後の対応

今回の調査結果からは新たに抽出された審議・対応すべき重点課題は見受けられなかったものの、取締役会のさらなる実効性向上に努め、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と更なる企業価値の向上を目指してまいります。

また、当社事業に影響を与える機会やリスク等についても取締役会メンバーによる経営課題の集中審議を行うとともに、社内・社外役員間の意思疎通の深化を図り、必要な対応を講じてまいります。

以上